

各 位



〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12

株式会社PALTEK

代表取締役社長 高橋 忠仁

(株)PALTEK、産業機器向けにメモリソリューションを強化 ～TDK 製 NAND 型フラッシュメモリコントローラと Micron 製 NAND 型フラッシュメモリをパッケージ化し販売～

半導体および関連ソフトウェアのソリューションサプライヤである株式会社PALTEK(本社:横浜市港北区、代表取締役社長:高橋 忠仁、以下PALTEK)は、TDK株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:上釜 健宏、以下TDK)と連携し、NAND型フラッシュメモリを含むメモリソリューション事業を強化していくと発表した。TDK製NAND型フラッシュメモリコントローラ(GBDriver RS2およびRA8)と、Micron製NAND型フラッシュメモリをパッケージ化し、セット販売する。主力事業であるPLD事業およびASSP事業と連携し、産業機器向けのソリューションを一層強化する。

NAND 型フラッシュメモリを機器に搭載する場合、CPU 等との接続はフラッシュメモリコントローラを介して行われるが、NAND 型フラッシュメモリコントローラは、接続する NAND 型フラッシュメモリとの互換性に配慮して部品選定と評価を行う必要があり、特に産業機器分野においてその選定評価は開発設計者の負荷となっている。今回、事前に動作検証を行った Micron 製 NAND 型フラッシュメモリをバンドルすることにより、開発設計者は互換性の課題を回避でき、評価作業にかかる期間と負荷を大幅に低減することができる。

今回取り扱いを開始する TDK 製のメモリコントローラは 2 製品で、GBDriver RS2 はホストインターフェースに SATA2 (3Gbps)を装備した NAND 型フラッシュメモリコントローラで、GBDriver RA8 は PATA (Ultra DMA mode-6/133Mbps) を装備した NAND 型フラッシュメモリコントローラである。これらの GBDriver により、読み出し・書き込み・不良ブロック管理、エラー訂正がコントローラ内部で処理でき、さらに TDK 独自の高度ウェアレベリングによる全メモリ領域の書き換え回数均等化により NAND 型フラッシュメモリの長寿命化を実現する。これにより NAND 型フラッシュメモリに必要な全ての制御を GBDriver で行うことができるため、CPU への負荷を低減でき、システム全体の軽量化も実現する。さらに、データ書き込み中に電源の遮断が発生しても、データを破損から保護する対策が採られているため、産業機器など高い信頼性が要求される装置への組込みにも対応できる。なお、SATA2 接続タイプについては、評価用ボードが用意される。

PALTEKは、TDK 製フラッシュメモリコントローラと Micron 製 NAND 型フラッシュメモリをパッケージ化し、高品質で競争力のあるターンキーソリューションとして営業展開する。特に今回注力する産業機器分野においては高い信頼性が求められるため、PALTEKの技術サポート体制を活かし、産業機器向けのシリコンストレージとして高性能と高信頼性を両立する。

ターゲットアプリケーション: デジタル複合機、データストレージ、ネットワークカメラ、放送映像機器、ネットワークビデオカメラ、デジタルビデオカメラ、超音波診断装置、各種産業用制御機器、高度交通システムなど

【パッケージ概要】



TDK 株式会社について:

TDKは、2000年よりNAND型フラッシュメモリコントローラIC TDK GBDriver シリーズを自社開発、製品化しており、産業機器分野で求められる高度な信頼性に対応した製品を提供している。販売開始以来、産業用途向けに3000万個以上の累計出荷実績がある。特に産業用途および組込み市場においては、技術サポートが強く求められるため、PALTEKの技術サポート体制と連携して対応を強化していく。

TDK 株式会社に関する詳細は、ウェブサイト <http://www.tdk.co.jp/>をご覧ください。

株式会社PALTEKについて:

PALTEKは、1982年の創業以来、日本のエレクトロニクスメーカーに対して半導体・設計ソフトの販売、設計支援サービスを提供しており、主にPLD、アナログ半導体およびASSP (Application Specific Standard Product: 特定用途向け標準品)、メモリに強みを持っている。PALTEKは、「多様な存在との共生」という企業理念に基づき、最適なハードウェアおよびソフトウェアのソリューションを提供することで、ユビキタスネットワーク社会の発展に寄与していく。

株式会社PALTEKに関する詳細は、ウェブサイト <http://www.paltek.co.jp/>をご覧ください。

■ 専門用語説明

1) SATA2:

Serial ATA2 の略称。PC マザーボードとハードディスクや SSD などの記憶装置を接続するためのシリアルインターフェース規格。2004 年 4 月に Serial ATA Working Group によって制定された。SATA2 は初代の SATA(Serial ATA)仕様の改良版で、通信速度が従来の 1.5Gbps から 3Gbps に引き上げられた。SATA2 は SATA の上位互換になっているため、SATA2 インターフェースを備えた機器に初代 SATA 機器も接続可能である。

2)PATA:

Parallel ATAの略称。PC マザーボード等とハードディスクなどの記憶装置を接続するためのパラレルインターフェース規格。正式な規格名は IDE または ATA である。SATA(Serial ATA)が登場する以前のデータ転送方式で、フラットケーブルで通信を行う。通信速度は、Ultra DMA6 (UDMA6) の転送モード接続時に最大 133Mbps でのデータ転送が可能である。

■この件に関してのお問い合わせは下記へお願いします。

1: ニュースリリースに関してのお問い合わせ

株式会社PALTEK

担当者 : 広報担当 柴崎 由記
メールアドレス : pr@paltek.co.jp
住所 : 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12
新横浜スクエアビル 6F
電話 : 045-477-2016
FAX : 045-477-2012

2: 製品に関してのお問い合わせ

株式会社PALTEK

担当者 : TDK製品サポート窓口
メールアドレス : info@paltek.co.jp
住所 : 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12
新横浜スクエアビル 7F
電話 : 045-477-2003
FAX : 045-477-2010